



御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

ロータリークラブ

週報

ロータリークイズ

今週のロータリークイズ

4月19日は誰の誕生日でしょうか？
生きていれば139歳になります。

先週のロータリークイズの答え

「扶輪」は台湾のロータリー雑誌のタイトルです。

例会場 / 東山荘

開会点鐘 / 12:30

ロータリーソング / それでこそロータリー

内容 / クラブ協議会
全員

次回 4月26日(1989回)の例会

12:30点鐘 地区協議会 ホテル
参加して 御殿場館21

会員慶事

会員誕生日

4月19日 滝口喜徳君

夫人誕生日

4月20日 小野寛幸君 夫人 玉枝様

4月25日 渋谷 一君 夫人 和子様

皆出席

4月13日 大庭健一郎君(2年)

会長挨拶 土屋闊正



先週6日の御殿場高原ホテルで開催された3クラブ合同例会、観桜会に多数の会員の皆様にご出席いただきありがとうございました。11回目の合同例会でしたが定着し、親睦と交流を深めることができました。そして改めて御殿場クラブの良さを実感いたしました。親睦活動委員会の皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

今朝、富士霊園に行って参りました。11,000本の「ソメイヨシノ」が満開で、日本の桜名所百選に入るだけのことがあると感心いたしました。是非花見をしてください。

さて、4月はロータリー雑誌月間です。世界各国の30の地域雑誌と「THE ROTARIAN」の購読促進に役立つプログラムを実施する月間です。この月間の目的は、ロータリーの雑誌(「ロータリーの友」など)に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることです。

ロータリーの雑誌の歴史は、1911年1月の「NATIONAL ROTARIAN」の創刊に始まります。現在では、国際ロータリー機関誌「THE ROTARIAN」のほか、30のロータリー地域雑誌があり、全世界のロータリアンに、さまざまなロータリーの情報を届けています。

そして、「ロータリーの友」は印刷物の雑誌のほかにウェブサイトであるホームページとがあります。本年1月以降ホームページの名称が「ロータリージャパン」にかわり、用紙も文字の大きさも、インクの色のコントラストも、写真もフルカラー印刷になり、大変読みやすくなりました。

さて、本日は「ロータリー雑誌月間に因んで」と題してNPO法人富士賛会議の役員の田代様、三井様より卓話をいただきます。宜しくお願い申し上げます。

4月12日の出席報告

やむを得ず欠席される方は、
午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	56名	94.92%	100.00%

欠席者(3名)

大森清治君・斎藤礼志君・菅沼 久君

3月29日のメーキャップ

3月28日 長 泉 勝又敏雄君 4月11日 長 泉 秋田 敬君
 3月28日 長 泉 山崎伊久雄君 4月11日 長 泉 嶋田泉太郎君
 3月30日 裾 野 戸栗太平君 4月11日 長 泉 根上陽一君
 4月2日 山中湖 斎藤礼志君

NPO法人富士賛会議について

三井 明様

このNPO法人は、「公立富士山博物館」の設立の促進と「富士山文化の杜」ネットワークの構築を趣旨として、平成16年1月に設立され、現在86名の会員がおります。

組織は、学習部として歴史民族部会と自然部会があり、それと全体会があり毎月22日を原則として定例会を開いています。これまでの活動は、富士山レーダードームの御殿場への招致活動や、阿部雲気流研究所の鳥瞰図の作製、野中至・千代子夫妻顕彰碑の建立、「みくりやと賀川豊彦」と題した展示会の開催などを行ってきました。

今後は、公立富士山博物館設立のための運動の継続、富士山巨樹・巨木の保全運動、富士山湧水の保存のための湧水インストラクターの養成などの活動を行っていききたいと考えております。



左：NPO法人富士賛会議副理事長 田代明信様
右：NPO法人富士賛会議専務理事 三井 明様

4月12日のスマイル

4月10日(火)の静岡新聞に出てしまいました。勝又英男さんには新聞をたくさんいただき、ありがとうございました。
石川又英君

前回の観桜会で、舞台上歌わせていただきました。気持ち良かったです。ありがとうございます。 勝間田太住君

富士山宝永大爆発について

田代 明信様

有史の三大噴火は「延暦の噴火(西暦800年)」「貞観の噴火(西暦864年)」「宝永の噴火(西暦1707年)」の3つがあげられます。

今年は「宝永の噴火」から300年が経過した年であり、大地震と共に襲った富士山中腹の大爆発は、13億噸といわれる多量の火砕物や火山灰を東麓周辺から相模にまき散らし、火山灰は西風に乘って江戸にまで到達しました。御厨地方は甚大な被害を受け、5,500戸・27,000人が被災したともいわれています。

当時の幕府の救援策の実体や、御厨地方で当時の救世主といわれている伊奈半左衛門忠順(相州では悪代官)については資料をご覧ください。

2001年1月の朝日新聞に富士山で低周波地震が増え出したという記事が載りました。低周波地震が増えたことはマグマの活動が高まったと考えられます。富士山に黄色信号でしょうか。

委嘱状



田代博久君
2620地区 ロータリー財団委員会財団学友小委員会副委員長



神谷高義君
2620地区 国際奉仕委員会青少年交換小委員会委員

幹事報告 No.40

勝又博文君



例会変更

- ・河口湖ロータリークラブ 4月17日(火) 親睦夜間例会
4月24日(火) 30日の振替休会
4月30日(月) 山梨第4分区 IM
- ・沼津北ロータリークラブ 4月24日(火) 22日(日)地区協議会に振り替え
5月1日(火) 休会
- ・新富士ロータリークラブ 4月17日(火) 19:00夜間例会「ホテル富士高橋」
- ・富士ロータリークラブ 5月16日(水) 18:00夜間例会「天坊」

その他

1. 御殿場市国際交流協会によるピーバートン市訪問団交流会が、3月29日(木) 御殿場高原ホテルで開催され、土屋会長が当クラブを代表して出席した。
2. 4月5日(木)東山荘にて「ロータリー財団奨学生応募者説明会」を行なった。
R財団委員長 田代博久君、副委員長 勝又敏樹君、土屋会長、勝又幹事が出席した。



御殿場 第2620地区
ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.jp/>

会 長/土屋 闔正
幹 事/勝又 博文
会報委員長/斉藤 礼志